らいおんハート遊びリテーション児童デイ上田パステル

放課後等デイサービス　支援プログラム

作成日　R8 年　3 月　1 日

法人（事業所）理念	障がいの壁を乗り越えた社会づくりのために、できることから少しずつ。 障がい者を持っている方もそうでない方も、ひとつの社会となることが当たり前の世の中へ。 一人ひとりのかけがえのない平等で大切な命のための支援事業です。			
支援方針	集団療育と個別療育のどちらも取り入れてお子様が成長していく上で社会に順応できるように支援します。 家族以外の他者とのふれあいを大事にし特性の理解を行いながらお子様が自分の意志で意思決定出来たり、個々の要求要望を自ら発信できる様力を育みます。 多職種が連携し、それぞれの特性に合わせたプログラム作成を行っており色んな目線での支援を致します。			
営業時間	８：３０～１７：３０		送迎実施の有無	有（時間、場所等、その都度相談）
	支援内容			
本人支援 健康・生活	・基本的生活習慣を身に付けられるよう支援する。 ・衣服の調節、身だしなみなど、自分で気づいてできるよう支援する。	・清潔・食事・衣服の着脱・排泄等、基本的な生活スキルを獲得できるよう支援する。 ・小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行う。	・清潔・食事・衣服の着脱・排泄等、基本的な生活スキルを獲得できるよう支援する。 ・小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行う。	
本人支援 運動・感覚	・遊びの中から様々な動きを経験し、日常生活に必要な動作の獲得や体幹や筋力の向上を図る。	・清潔・食事・衣服の着脱・排泄等、基本的な生活スキルを獲得できるよう支援する。 ・小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行う。	・清潔・食事・衣服の着脱・排泄等、基本的な生活スキルを獲得できるよう支援する。 ・小さなサインから心身の異変に気づけるよう、観察を行う。	
本人支援 認知・行動	・周りをよく見て理解し、行動へ移すことができる、といった認知過程の発達を支援する。 ・形・色・音の変化や空間・時間等の概念の形成を図り、活用できるようにする。	・一人ひとりの発達やできることを理解し、特性に合わせた遊びをしていく中で日常生活に必要な動作の獲得や体幹や筋力の向上を図る。	・卒業後の進路に向けて、必要な技能の習得のための支援を行う。	
本人支援 言語コミュニケーション	・自分の考えを伝えたり、相手の意図を理解するなど、コミュニケーション習得のための支援を行う。	・言葉の習得と自発的な発声を促し、コミュニケーション能力向上のための支援うぃ行う。 ・指差し、身振り、サイン等を活用して、思いを伝えることができるよう支援する。	・言葉、文字、カード、サイン等など様々なコミュニケーションの手段を活用し、意思を伝えられるよう支援する。	
本人支援 人間関係社会性	・活動や遊びを通して、仲間づくり、集団への参加、他者との関わり等、形成させるよう支援する。	・集団に参加するための手順やルールを理解し、小集団へ参加ができるよう支援する。	・社会に参加するルールや決まり事など。課外活動を通して経験できるよう支援する。	
家族支援	面談などを通じて、利用時の子どもの様子をお伝えします。また、保護者の困り感を共有し、相談の援助や情報提供などを行う。		移行支援	学年が上がる際や環境が大きく変わる時など、情報の共有を図る。
地域支援・地域連携	会議を定期的に開催し、それぞれ通う保育園・幼稚園、利用している福祉サービスの事業所等と、支援方法・役割分担などについて連携をする。		職員の質の向上	研修等に積極的に参加し、障がい特性の理解や支援方法等について学びを深めるよう努める。
主な行事等	電車体験・買い物体験・夏の水遊び・調理体験・季節に応じた製作活動・集団療育・課外活動など			